

北秩父：二子山

- ◆日程 2023年11月19日(日)
- ◆メンバー L：TY、IZ、OB、SDK、OY
- ◆天候 快晴

アルパインをやりたい。でも岩は怖い。そう思って目標にしていたのが二子 YN 中央稜だ。直前の三ツ峠でも登れない課題は多く果たして二子山中央稜をやるか半信半疑での挑戦となった。

圏央道厚木 PA に 5:30 に集合し SD 車、OY 車 2 台で二子山へ向かった。二子山の麓でトイレ用の水(ポリタンク)を車に積み込み登山口のトイレに運んだ。登山口付近の路肩に車を停めて荷物を整理した。取り付には戻らずクライミング終了後はそのまま下山する為、最小限の持ち物にした。登山口からは既に岩場偵察済みの IZ さんが先頭に立ちガイドさんのように説明してくれた。

登山口から 30 分位で中央稜の取り付きに着いた。雲一つない快晴。日陰は寒かったけど岩も乾いているし絶好のコンディション。先行パーティーはいたが待つこともなく我々の番になった。パーティー分けはクライミング巧者の OY さんを中心にした SD さん、IZ さんの 3 人組と TY&OB さん組とした。



OY 組から緊張の 1 ピッチ目、岩が冷たい。1 ピッチ目の終了点を通り越し 2 ピッチ目を一気に登った。TY&OB 組はつるべで登攀開始。緊張しながら 1、2 ピッチ目を乗り切った。3 ピッチ目は核心(5.8)。みんながヒーヒー言っているのが聞こえる。ガイド本に誰でも登れるほど易しくないと言われていたが成程甘くない。なんちゃってレイバグとジャミングでよきよき進むが核心部でどうしてもなくなり何の躊躇もなくお助け紐をがっちり挿んだ。怖い。腕の力も無くなっていく。行こう上へ。登りきると広いテラスで SD さんたちが平和におしゃべりしていた。やった、核心部を越えられた。

OY 組はここでリードを IZ さんに代わった。フォローとリードでは大違い。ルートファインディングに苦しみながらも「がーんば、がんば」の掛け声と共にロープを伸ばした。下部 3 ピッチと比べれば上部は易しかった。登ったよ中央稜。お助け紐に助けられけど目標のルートに登れた充実感は大きかった。二子山山頂で 360° の大展望を楽しみ一般道で下山した。

ジムやゲレンデでの継続的なトレーニングが大きかったと思う。そんな地道な練習を継続出来ているのは仲間のお陰だ。年齢を考えると無茶は出来ないがまだまだ挑戦できることはある。怪我と疲労に注意して山岳ライフを楽しみたい。



(記：TY)

CT：二子山倉尾登山口 8:15 - 中央稜取付 9:00 - 二子山 14:00 - 二子山倉尾登山口 15:00